

国際化学肥料ニュース (2013年4月)

肥料業界の2013年4月動態

- * インド政府が2013/2014財政年度の化学肥料補助金総額を発表した後、個々の肥料項目に関する情報が全くない。インドマスコミの報道によれば、2013年4月～2014年3月の塩化加里補助金は14400ルビー/トンから11700ルビー/トンに引き下げる。また、ルビー安の関係で、尿素の農家向け販売価格を10%引き上げる。

- * 5月1日、インド政府は2013/2014財政年度の各肥料項目の補助金詳細を発表した。りん酸系肥料と加里肥料の補助金が約15%減。詳細は下記の通りである。
 - 窒素(N) : 20.875 ルビー/kg
 - りん酸(P2O5) : 18.679 ルビー/kg
 - 加里(K2O) : 18.833 ルビー/kg
 - 硫黄(S) : 1.677 ルビー/トンその基準から計算して、DAPの補助金は12350ルビー/トン、塩化加里の補助金は11300ルビー/トンである。

- * インドIPLは4月12日締めof尿素入札に於いて、17社、149万トンの入札があった。インド側の購入予定量が49万トンで、5月末日までに納品という条件であった。落札した尿素の中に約30万トンが中国、オマーンとウクライナ産で、FOB価格が360ドル/トンと推測される。
 - また、4月25日締めof塩化加里入札に於いて、3社、12万トンの応札があった。応札価格はCFR427ドル/トンであった。

- * 世界気象異常の関係で、各尿素生産国の輸出商談が不調である。特にイランでは3月末に尿素在庫が30万トンを超えた。また、第2四半期にアラブ首長国Fertil社の新規尿素生産ラインの完成、7月から中国の非需要期輸出関税の実行、インドネシア大規模な尿素の入札販売、ロシアとウクライナの供給量増加等の要素により、第2、3四半期に於いても尿素の国際価格が低迷するだろうと市場関係者が見ている。

- * 2013年3月ベトナム国内尿素生産量が17.4万トン、1～3月累計52.4万トン、昨年同期より69%増であった。

- * TFI（アメリカ肥料研究所）が発表した最新のデータによれば、3月北米の塩化加里輸出量が急増し、128.6万トンに達し、昨年同期より183%増であった。なお、3月の塩化加里生産量も128.6万トンで、昨年同期より37%増であった。在庫量が4%減。
一方、りん安（DAP、MAP）の在庫量が4%増。

大手各社の営業業績

- * ロシア Uralkali は2012年の業績を公表した。総売上高33.4億ドル、前年度より6%減。純利益16億ドル、前年度より5%増であった。主力製品の塩化加里生産量が910万トン、前年度より170万トン減、販売量が前年度より12%増の940万トンであった。

肥料資源の探索と肥料プラント新規建設

- * アメリカアイオワ州歴史文化財事務所はアイオワ化学肥料社に着工許可書を渡した。アイオワ化学肥料社は2012年11月にアイオワ州南東部に化学肥料工場の建設を着工したが、工場予定地に古代インディアン人の遺跡らしいものが発見され、工事が中止となった。その後、州の歴史文化財事務所がアイオワ化学肥料社との間に協議した結果、当該工場の再開を認めた。アイオワ化学肥料社はエジプト OCI 社の子会社で、アイオワ州南東部に13億ドルを投資し、尿素工場を建設、2015年完成後、年間生産能力150万トン～200万トン、全量アメリカ国内販売とされている。
- * オーストラリア GALAXY 社はアルゼンチンに所有する加里鉱山の探鉱報告を公表した。当該加里鉱山の埋蔵量は420万トン（塩化加里換算）、採掘と精製のコストは220ドル/トン、毎年の販売収入6.45億ドル、利益2.15億ドルとされる。

その他

- * ロシア Eurochem 社は8億ドルの借金を調達して、2ヶ所の加里鉱山の開発に供する予定。この2ヶ所の加里鉱山開発プロジェクトにすでに7.5億ドルの私募債券を投入した。
- * アメリカ当地時間4月17日夜8時頃、テキサス州 Waco 市にある West Fertilizer 社の化学肥料工場で爆発事故が発生した。死亡者が14名、行方不明者60名、負傷者が200名以上、被害総額1億ドル超。当該工場は硝酸系肥料を主製品で、爆発当時に工場内には硝安245トン、無水アンモニア50トンを保管している。昨年、安全管理に問題あるとして、連邦政府から罰金を科されていた。

追報： テキサス州警察当局は5月7日公表された初期調査結果によれば、爆発の原因は工場内に保管されていた硝安である。爆発により地面に直径90フィット

(27.4m) の穴が形成され、そこは硝安の保管場所であった。ただし、硝安を爆発させた原因は引き続き調査中である。

- * ドイツ K+S 社はアメリカの客先に対して、4月1日から硫酸加里の価格を引き上げることを通達した。値上げ幅は地域により異なるが、西海岸では硫酸加里の出庫価格を716～727ドル／トンから750～760ドル／トンに値上げする。

- * アメリカ Vulcan 社はオーストラリア Minemaler 社の1400万株式を1株0.18オーストラリアドルで購入する。その数量は全株式の5.7%に達する。また、2017年4月までにVulcan 社が1株0.3オーストラリアドルの価格で1400万株を追加購入するオプションの覚書も交わった。Minemaler 社はオーストラリア証券取引所に上場する資源企業で、北方領地 Wonarah にオーストラリア最大の未開発りん鉱山資源、オーストラリア最大の螢石鉱山（タスマリアの Moina にある）とオーストラリア最大規模の錫・タングステン複合鉱山（タスマリアの北東部にある）を有し、Vulcan との関係強化は将来りん酸系肥料やりん酸塩化合物の生産販売に役立つと考えているようである。